



宮崎県ひきこもり支援委託事業

2023年度ひきこもり回復プログラム

9月17日(日) 宮崎市



「市町村ひきこもり支援体制整備サポート事業」業務委託 「宮崎県の最前線に 最先端の情報を!!」

ひきこもりの人や家族への支援が新たな局面を迎えています。

相談拠点となる自治体窓口の整備は、徐々に進んできていますが、そのノウハウが不足しているのが現状です。

宮崎県においても、宮崎市に資源が集中し、市町村でひきこもり支援を行う体制づくりに格差が生じています。

ひきこもり支援においては、当事者一人一人の心情を理解し、継続的にかかわることのできる人材の育成など(伴走型支援)、「質」の向上が大切になってきます。

また、長期化による「8050問題」による生活困窮問題にも対応が必要です。

この度、楠の会では、境先生を筆頭にしたこのサポート事業により、県の最前線に最先端の情報を届けていきたいと考えています。

今回は、「ひきこもり問題の現状と今後について」と併せて、「市町村ひきこもり支援体制整備サポート事業」について、境先生にお話しいただきます。



【境泉洋氏プロフィール】 宮崎県生まれ。2018年4月から宮崎大学教育学部教授。日本認知・行動療法学会事務局長、KHJ全国ひきこもり家族会連合会副理事長、日本臨床心理士会ひきこもり対策専門員会副委員長、NCNP精神保健研究所薬物依存研究部客員研究員、認知行動療法研究常任編集委員、雑誌「臨床心理学」編集委員。著書に「CRAFT ひきこもりの家族支援ワークブック」(金剛出版)、編集書に「地域におけるひきこもり支援ガイドブック」(金剛出版)など多数。

- ◆ 今後の予定 ※ 10月14日(土) 市民プラザ13:30 ~ KHJ藤岡理事長来県
- ※ 11月19日(日) 市民プラザ13:30 ~ 芦沢茂喜氏来県

■2021年9月17日(日) 13時半~15時半

《会場》 宮崎市民プラザ 4階 **学習室**

《参加費》 会員は無料 [会員外の方は、500円になります]

●お問い合わせ先 宮崎県楠の会事務局 090-9603-8780

ご報告 **宮崎県の「市町村ひきこもり支援体制整備サポート事業」受託決定!!**

この度「宮崎県楠の会」は、宮崎県の「市町村ひきこもり支援体制整備サポート事業」の委託業務を受けることになりました。この事業の受託については、宮大教授境先生よりお話があり、宮崎県のひきこもり体制の向上をめざすという強い思いに楠の会も同意し、ともに頑張ることにいたしました。

委託業務の内容は、大きく4つあり、委託期間は令和6年3月31日までとなっています。ご報告とともに、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

**●この事業の目的は**

ひきこもり当事者やその家族が身近な市町村において相談できるよう、「市町村プラットフォーム」※の設置を促進し、地域における支援体制の整備を行うものです。

※「市町村プラットフォーム」とは「ひきこもり支援施策の推進について」令和2年に厚生労働省から市町村に設置を求められているもので、様々な関係機関のネットワークを活用して、支援プランの情報や、当該地域における対応方法の検討等を行う場。

●委託業務の内容は**(1) 市町村に対する研修会の開催**

原則として県北・県央・県南 の三か所で2～3時間程度の研修をおこなう。

(2) 「市町村支援アドバイザー」の派遣

各市町村に「支援アドバイザー」を派遣し、各自治体の課題に応じた効果的な支援を行うことにより、ひきこもり支援の取り組みを促進する

- ・個別ヒアリング、助言
- ・県内26市町村において各1回

(3) ひきこもりサポーター養成研修の開催**①初級コース**

150人程度（約4時間程度 県内1回）

- ・地域において、ひきこもりに悩む家族などへの声掛けや、安心して相談できる窓口の紹介
- ・ひきこもりについての理解を深め、当事者や家族が抱える悩みについて知る

②中級コース

50人程度（約4時間程度 県内1回）

- ・初級コースを修了した方
- ・ひきこもりサポーターとして登録の上、活動可能な方
- ・研修受講修了者に対して、サポーター登録証を交付する

(4) ひきこもりサポーターの活用

市町村において、ひきこもりサポーターを活用した支援を行う

【市町村における支援の内容】

- ・家族会の運営の支援
- ・当事者の居場所の運営支援
- ・相談支援



大まかな内容をお伝えしました。特に、楠の会の会員の皆様をお願いすることがあった場合は、ご連絡します。内容については、9月の例会において、境先生よりお話していただきます。



★日南支部だより

■令和5年9月の「日南例会」

《日時》9月16日(土)13時30分～15時30分
(第3土曜)

《会場》日南生涯学習センターまなびピア
(日南市木山2丁目)

申し込み・詳細は田中さんまで・・・。
電話 090-5949-8843

★都城支部だより

■令和5年9月の「都城例会」

《日時》9月9日(土)
13時30分～15時30分

《会場》コミュニティーセンター
申し込み・詳細は堀江さん 090-4581-5152

★小林支部だより

■令和5年9月の「小林例会」

《日時》9月17日(日)(第3日曜)
13時30分～15時30分

《会場》小林市福祉センター別館

◆問い合わせ 小林市社協 大学さん
電話 0984-23-3466

宮崎県ひきこもり地域支援センター

(宮崎県総合保健センター 4階精神保健福祉センター内)

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2

専門の相談員が常駐し、親身になって相談に応じ
ていただいています。楠の会会員も多数相談に訪れ
ています。みなさんも、一度足を運んでみられては
いかがでしょうか。

■電話相談

0985-27-8133

0985-44-2411

※受付時間 8:30～17:00

■来所相談 電話相談の後、予約して来所。

■訪問支援 本人の状況や気持ちに合わせます。

■家族教室開催 各地域保健所

一度登録すれば、親に何かあった時、必ず相
談に乗ってもらえます。勇気を出して相談に
行きましょう。秘密は厳守されます。

宮崎県楠の会【若者の居場所】のお知らせ

宮崎県楠の会では若者のための居場所
『つなぐ』を開設しています。
気軽においでください。

◆対 象 ひきこもり、ニート、発達障害、
精神障害等生きづらさを感じている
当事者、経験者のみなさん。

◆日 時 9月16日(土) pm14時～17時

◆会 場 南宮崎駅前アーケード内
エデュコロボ教室
(宮崎市大淀4丁目5-25)

◆担当者 さがりふじ 下り藤さん
電話 090-5385-7651



〒880-0944
宮崎市江南4丁目9-9 植田方
電話 090-9603-8780(植田)

ひきこもりの子を持つ親の会

KHJ全国家族会「みやざき楠の会」

ニュース会員約110名
援助会員約80名

ホームページは
宮崎県「楠の会」で

検索

クリック

相談、家庭訪問

◆相談電話《無料》

面談の方はあらかじめ植田までご予約ください。
※緊急の場合はいつでもご相談ください。



◆「宮崎県楠の会」若者就労支援 (賃金あり)

- ・イオン アイカルチャーの清掃
- ・郵送作業 ・食品配布の手伝い
- ・宮崎市の公園清掃

担当 佐川さん 090-9573-7199

【ひきこもりの相談を受けたい方 受付中！】

宮崎臨床心理士会の先生方が、楠の会の会員に向けて、相談会を開催してくださっています。家族の事情、ご自身の生きづらさなど聴いていただくことで、心が軽くなります。

「相談」をご希望の方は、植田までご連絡ください。
相談料は無料です。日程は同封のプリントをごらんください。

◆植田=090-9603-8780

2023年9月の計画



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 公園清掃	5	6	7 公園清掃	8	9 都城例会
10 イオン清掃	11 公園清掃	12	13	14 公園清掃	15	16 日南例会 若者居場所 つなぐ
17 宮崎例会 小林例会	18 公園清掃	19	20	21 公園清掃	22	23 秋分の日
24 イオン清掃	25 公園清掃	26	27	28 公園清掃	29 郵送作業	30

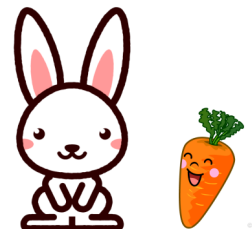
フードバンクみやざき

からの食品配布日

- ◆ 9月17日(日)
宮崎例会会場
 - ◆ 9月16日(土)
エデュコラボ
(若者居場所・つなぐ)
- ※取りに来られない方にはお届けします。
[連絡-植田まで]

郵送作業

9/29(金)
10時~12時
市民プラザ3階



境 泉洋(さかい もとひろ)

宮崎大学教育学部教授。宮崎県生まれ。1999年宮崎大学教育学部卒。2005年早稲田大学 博士(人間科学)。公認心理師、臨床心理士。2004年志學館大学講師、2007年徳島大学准教授、2018年宮崎大学教育学部准教授を経て、2021年1月から現職。

宮崎市ひきこもりネットワーク連絡協議会会長、宮崎市不登校支援の在り方協議会委員長、KHJ全国ひきこもり家族会連合会理事、日本臨床心理士会ひきこもり専門委員会副委員長、宮崎県ひきこもり地域支援センターひきこもり受理会議多職種専門チーム。

筆頭著書に「改訂第二版 CRAFT ひきこもりの家族支援ワークブック」(金剛出版)、編著書に「地域におけるひきこもり支援ガイドブック」(金剛出版)、共著執筆に「CRAFT 薬物・アルコール依存症からの脱出:あなたの家族を治療につなげるために」(金剛出版)、分担執筆に「認知行動療法の技法と臨床」(日本評論社)、「ひきこもりに出会ったら」(中外医学社)、「『ひきこもり』考」(創元社)などがある。監訳に「CRAFT 依存症患者への治療動機づけ」(金剛出版)、「アルコール依存のための治療ガイド」(金剛出版)などがある。